

Stories

ストーリーズ

女たちの審判

紺野仲右エ門

Nakaemon Konno

第6回日経小説大賞受賞
作家 紺野仲右エ門さんに聞く

水と小説の おいしい関係

水と



小説の

おいしい関係



お話の相手／紺野仲右エ門さん
聞き手／山住設備 佐藤



【第6回日経小説大賞】受賞
女たちの審判(日本経済新聞出版社刊)

おいし関係インタビュー、今回のトピックは小説です。山形市立蔵王第一小学校トイレ改修工事でお手伝いいただいた白鷹町在住の宮永洋史さんの紹介で、作家の紺野仲右エ門さんにお話をうかがいます。

(山) 佐藤さん、以下(山) 私はなかなか小説には縁がなく、おじが東京で建築専門誌を発行する相模書房という出版社をしていんですが、先日亡くなってしまったので、会社も閉じてしまいました。ただ図書館の建築の書棚に行くとたまに目にします。あと、おじの息子が新聞記者をしていますか？

(紺) 紺野仲右エ門 眞美子 以下(信) 佐藤さん、自転車に乗られるんですか？
(山) はい、チャリダー呼んでください。この前つづて石で写真撮りました。
(紺) 紺野仲右エ門 信吾 以下(信) へー、おしり痛くないですか？
(山) 安心して下さい、専用のパンツはいてますから。
(真) 私も乗ってみたいわ。
(山) ぜひ乗ってみたいわ。

(山) ところで遅くなりましたが、第6回日経小説大賞受賞おめでとうございます。
(信) ありがとうございます。
(山) 作家としての日常生活はどんな1日ですか？
(真) 早寝早起きがモットーです。
(信) 普通の生活です。僕は朝方なので午前中に集中しています。

(真) 息子が高校生なので朝(ほんや)弁当を作りますし、基本は主婦の生活です。時々夜中に小説を書いて、ダンナに家事を押し付けたりします。
(山) お2人でひとつの物語を作る際、分担当は漫才みたいに「ボケ」と「ツッコミ」みたいな感じですか？
(信) 最初に小説のあらすじを2人で話し合ってから互いに担当したところを書き始め、書き終わったら交換する繰り返しです。
(山) 交換日記みたいでどきどきしますよね。おつやつぱりそう来たか、とか、えっ違うんじゃない、とか。
(信) ケンカになっちゃうんですよ。ほとんど毎日それでなかなか進まなくなっちゃう。
(山) でも、ケンカするほど仲が良いって言いますし、ちなみに、どのレベルからがプロといえるのでしょうか？
(信) 作家と呼べるかは本人次第だと思います。
(真) 正確な作家数はわかりませんが、山形は作家

の多い県です。執筆料をいただいて本を出版するとプロといえるかもしれないませんが、出版業界は不況なので1冊で終わるときもあつて「作家」「プロ」と呼べる境界線ははつきりしないように思います。
(山) すいません失礼な事をお聞きしますが「女たちの審判」は何冊くらい売れているんですか？
(信) 日経小説大賞をいただいた小説ですが、どれくらいだったのか知らないで今度聞いてみます。
(山) もう1回だけ失礼な質問良いですか。職業としての作家は儲かりますか？
(信) (基本的には)作家は儲かりません！(笑)
(山) そうですよ。(笑えない)
(信) 努力して報われるかどうかはともかく、努力しなければ書き続けられないし、色々な努力が必要ですが、人付き合いの努力も必要だと思えます。小説を書いて本が出来るまでいろいろな人が関わっていますから、人付き合いが大切なのはどんな仕事でも同じですね。
(山) 作家さんにもシーズンオフはあるんですか？
(真) 数日前に新作「携帯乳児」(2月11日出版)を書き上げたばかりで、2日間くらいボロっとしてました。次の小説もあるので、シーズンオフはありません。
(山) ネット帳は常に携帯していますか？
(信) ネット帳はないですが、日常生活にネタがあるの、それを拾うアンテナは常に立てるように心がけています。
(山) 一般の方でも応募することができる小説の賞はありますか？
(真) 身近なものは地方の文学賞があります。プロデビューがある新人賞には、賞金二千万円の江戸川乱歩賞などがあり、有名な作家がたくさん出ています。プロになると主催者が一定期間に出版された小説の中から受賞作を選ぶ芥川賞、直木賞などがあります。
(山) 新作は「水」が重要な要素になっているとか。
(信) 女子の受刑者が出産し短期刑務所で育てる乳飲み子を「携帯乳児」というんですけど、それが今回のタイトルです。持つて生まれた原罪、抗えない物に対して人はどう生きていけばいいの、と



いうのが今回のテーマです。「性と水」、「生命と水」が副題で「川」がキーワードです。あとは読んでいただければ嬉しいですね。
(山) もうひとつの職業「身体教育研究所」について教えてください。
(信) 日本文化を土台にした体育を研究している。な分野に由来するカリキュラムを作っています。昨年白鷹町の中学生が、修学旅行で東京の研究所に行きました。その時は山形市と体でいうテーマ、方言や語りか、体と響き合っているか、体でいうか、全員和服を着て正座で体験しました。私は、個人的に俳句と日本の身体作法の研究をしています。それは俳句の型と日本の身体作法の型とが酷似しているからなのですが、小説を書くことにもつながっています。
(山) お互いの鋭いところはどこですか？
(信) 自分が持つてない物を相手を持つてるので、互いにその辺は信用しています。結婚して今年で25年になるので、どこかと言われるとほんやりしてわかんなくなりました。(笑)
(真) 今こそ共著でやれますけど、5年前なら喧嘩して離婚になったことにも思いません。(笑) 歳月の積み重ねは、どんなことにも大切ですね。
(山) 最後に今後の執筆活動への意気込みを教えてください。
(信) 今は目の前の小説を全力投球で書くことと、思っています。先を見ていると、足元でつまづいてずっこけますから。大きな賞より、みんなに読んでもらえる小説を書きたいです。
(山) そのうち山住設備でサイン会をお願いしたいですね。ありがとうございます。



【プロフィール】
紺野仲右エ門(こんのなかえもん)
紺野信吾と眞美子の共著筆名。山形県白鷹町在住。
(信) 1963年山形県白鷹町生まれ。法務省矯正局に心理研究職員として入省。退職後は身体教育研究所で学び、現在は同技術研究員。
(眞美子) 1961年福岡県大牟田市生まれ。警察事務を経て刑務官として5年勤務。信吾氏との結婚を機に退職。壇上恋の筆名「ガラスの煉獄」「脱獄者は白い夢を見る」の著作がある。
2月11日、新作「携帯乳児」(日本経済新聞出版社刊)発売

P-Cafe



③生姜大根カニスープ

①塩麹豚肉塩焼きそば

What's P-Cafe?

P-cafeとはPanasonic Cafeのことで、最新のパナソニックシステムキッチンを実際に使用し体験・試食ができるショールームとなっています。

参加者からは「簡単にできて、とても美味しかったわ。」との声をいただきました。参加してみたいと思う方は今年も定期的に企画いたしますので、山住設備お料理担当(山口)まで遠慮なくお電話ください、いつでも相談に応じます。

「へー、これが噂のPカフェね!」
「最新式のパナソニックの調理器具を使うと意外と簡単そうだわ。」
「子供も大きくなったし時間に余裕もできた。今度勇気を出して、家の爺ちゃんを誘って参加してみようかしら!」
ということでも、さっそく今回お昼の2時間あまりを利用してPカフェを開催いたしました。パナソニックショールームの伊藤マネージャーの指導のもと、新商品の説明を聞きながら新妻に戻ったような気分でも楽しくわいわい行いました。

それは山住設備男性従業員による体験会。後日開催されるPカフェの練習をしていたのでした。



②カリカリ春巻

住んでいるところ・出身?

山形市宮町出身 現在は松波在住

好きなテレビ番組は?

ホンマでっか!?TV(フジテレビ) 水曜 夜9時

今ほしいものは?

マイホーム

宝くじの一等が当たったら?

冷静に資産運用を考えて、マイホームを購入する。

よく行くお店は?

ラーメン山岡屋(山形青田店)

仕事上で心掛けていることは?

焦らない。

鈴木康志のひとり言

(一年を振り返って...宮城の空から)

来る者拒まず 頑張ります!!

鈴木康志

山住設備 期待の星

住んでいるところ・出身?

上市市弁天

好きなテレビ番組は?

しゃべくり007(日本テレビ) 月曜 夜10時

今ほしいものは? よく行くお店は?

スノーボード一式 次元(ラーメン屋)美味しいです。

宝くじの一等が当たったら?

豪邸を建てて親孝行したい。

仕事上で心掛けていることは?

わからないことは、聞く。確認してから作業をする。

佐藤 隆のひとり言!技能五輪(山形大会)に向かって

社会人になって9か月、初めての挑戦でわからないことだらけですが、貴重な体験なので諦めずに挑戦したいと思っています。まずは、予選会を突破できるように頑張ります。よろしくお願ひします。



目指せ技能五輪!!
佐藤 隆

技能五輪全国大会(山形大会) 平成28年10月21日~24日
技能五輪全国大会は、「若者の技能レベル日本一を競う大会」で、将来を支える技能者を育てることや「ものづくり」の大切さを知ってもらうことを目的に開催されます。山形大会は54回目となり、競技に参加できるのは大会開催の年に23歳以下の方です。山形大会は、技能五輪国際大会の派遣選考会を兼ねています。



チャリダー Jimmy,Satoの ちよっとそこまで!

山住設備のチャリダーこと、Jimmy,Satoです。このコーナーではその時々で、私が自転車で訪れたスポットをご紹介します。さてここはいいところでしょうか?



天童高原634(ムサシ)の松 東京スカイツリーの高さと同じ標高だよ! 天童高原634の松であなたもアルプスの少女ハイジに!! (第一教しおプランクはありませぬ)



山住設備45周年 大感謝祭



創業当初の山形住宅設備(旅籠町)



▲平成27年従業員



▲昭和45年 創業当初メンバー

山住フェア開催!!

忘れもしない、僕がまだ中学1年生の時の3月15日!
親父が「山形の兄貴が山形で店始めっから、皆で手伝いがんばらね!!」と言って、最上町から家族4人でわくわくしながら旅籠町の山形住宅設備株式会社に応援に駆け付けたのを、今でも鮮明に覚えています。
月日の経つのは早いもので、あれから45年。平成27年10月17日(土)18日(日)の2日間、日頃の感謝をこめて山住設備45周年大感謝祭を開催させていただきました。

ごあいさつ

弊社は本年をもちまして創業45年を迎えることができました。スタッフ一同、皆様の長年のご愛顧に対し感謝申し上げます。皆様への感謝の気持ちといたしまして10月17日(土)18日(日)の2日間、弊社の敷地内にて「大感謝祭」をとり行うことが無事できました。ありがとうございました。弊社をより身近に感じていただけた2日間でしたら幸いです。スタッフ一同、皆様の来場を心よりありがたく感謝いたします。

楽しい催しも!!

意外とチビッコたちに大好評だった建設機械体験乗車。4tトラックの荷台を改装したリフォームカー。豪華景品・特選グルメギフトが当たる大抽選会! 芋煮・焼きそば・玉コンの振舞いも!!



大阪からはるばるパナソニックリフォーム号が駆けつけ、山形パナソニックのスタッフの方々の応援をいただきました。大好評だった山住設備大感謝祭、2日間でもっと来場いただきありがとうございました。大好評で2日間を終えることができました。本当にありがとうございました。ちなみに開店時のスペシャルゲストは、デビューしたばかりの山形出身の葵ひろ子さんでした。さて今回は50周年記念大感謝祭! どんなスペシャルがあるのか今から楽しみです。(佐藤)



開店時のスペシャルゲスト 葵ひろ子さん